

局所進行再発大腸癌における後方視的予後解析

について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】

局所進行再発大腸癌のうち根治切除を施行した症例において、術後合併症、無再発生存期間および全生存期間に関わる因子の同定を行います。

このことにより、今後臨床研究を行う際の治療対象集団の決定や、治療レジメンや期間の決定などにつながることが期待できます。局所進行再発大腸癌患者さんの治療成績向上につながると考えられ、本研究の社会的意義は大きいと考えられます。

【対象】

2000年4月1日から2029年3月31日までに、当院において局所進行再発大腸癌に対して切除を施行した症例

【調査項目】

患者基本情報（性別、生年月日等）、原発巣総合情報、原発巣病理情報、原発巣術後に関する情報、原発巣術後補助化学療法情報、再発診断時情報、再発切除前治療情報、再発術前情報、再発手術前情報、再発手術情報、再発巣病理情報、再発切除後補助療法情報、予後情報などを診療記録で収集します。

また、術後合併症、無再発生存期間、全生存期間に関する因子を検討します。

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【研究期間】

承認日から2030年3月31日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【研究組織代表者】

大阪大学消化器外科共同研究会

大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学 教授 土岐祐一郎 江口 英利

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2-E2

TEL : 06-6879-3251

【研究代表者】

大阪大学消化器外科共同研究会

大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学 講師 植村 守

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2-E2

TEL : 06-6879-3251

【研究事務局】

大阪大学消化器外科共同研究会

大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学 講師 植村 守

大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学 助教 三吉 範克、荻野 崇之、
浜部 敦史、関戸 悠紀、竹田 充伸、三代 雅明、森 良太

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2-E2

TEL : 06-6879-3251

FAX : 06-6879-3259

【当院の研究責任者】

安井昌義

関西労災病院 消化器外科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221 (代表)

FAX: 06-6419-1870 (代表)

E-mail : yasui-masayoshi@kansaih.johas.go.jp